

地域福祉に関する徳島市民アンケート調査の実施について（お願い）

日ごろは、徳島市政の運営にご理解、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

この調査は、徳島市が平成 21 年度に策定を予定しております「徳島市地域福祉計画」の基礎資料とさせていただくため、市民の皆様が普段感じている地域における課題などについて、お聞きするものです。調査の対象は、徳島市民 3,000 人とし、住民基本台帳から無作為に抽出させていただきました。

お手数をおかけして申し訳ありませんが、調査票にご記入のうえ、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れてご返送ください。

返送期限：平成 20 年 10 月 31 日（金） 当日消印有効

なお、ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありませんので、調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成 20 年 10 月 徳島市長 原 秀 樹

ご記入にあたってのお願い

- ◆ この調査は、宛名に記載されている「調査対象の方」ご本人がお答えください。
なお、ご本人が記入できない場合は、ご家族の方等がご本人の回答としてご記入ください。
- ◆ 回答の中で「その他」などを選ばれた場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
この調査について、ご不明な点やご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

徳島市役所 保健福祉部保健福祉総務課
地域福祉アンケート調査担当
TEL 621 - 5175 FAX 655 - 6560

1. あなたご自身についておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに)

1 男性

2 女性

問2 あなたの年齢は、何歳ですか。(ひとつに)

1 15～17歳

4 30～39歳

7 60～69歳

2 18～22歳

5 40～49歳

8 70歳以上

3 23～29歳

6 50～59歳

問3 あなたの主な職業は何ですか。(ひとつに)

1 会社員

6 主婦(夫)

2 自営業

7 パート、アルバイト

3 農林漁業

8 無職

4 公務員

9 その他()

5 学生

問4 あなたが住んでいる地区は次のどれですか。(ひとつに)

1 内町地区

8 佐古地区

15 多家良地区

22 南井上地区

2 新町地区

9 沖洲地区

16 上八万地区

23 北井上地区

3 西富田地区

10 津田地区

17 入田地区

4 東富田地区

11 加茂名地区

18 不動地区

5 昭和地区

12 加茂地区

19 川内地区

6 渭東地区

13 八万地区

20 応神地区

7 渭北地区

14 勝占地区

21 国府地区

地区名がご不明の場合は町名を右()内にご記入ください。()町)

問5 徳島市に住んで何年になりますか。(数字をご記入ください)

約()年

問6 家族に介護や保護が必要な方がいますか。(どちらかに)

1 いる 2 いない

問7 (上で1と答えた方)それはどなたですか。(あてはまるものすべてに)

1 高齢者 3 乳幼児・小学校児童
2 障害者(児) 4 その他()

問8 万一、あなた自身が介護を必要とするようになった場合、あなたはどのようにしたいと思いますか。(ひとつに)

1 家族だけで面倒をみて欲しい
2 できるだけ家族に面倒をみてもらい、やむを得ない場合のみ在宅福祉サービスを利用する
3 在宅福祉サービスなどをできるだけ利用して、施設へは入所したくない
4 施設に入所したい
5 わからない
6 その他()

2. 地域との関わりと地域での福祉活動への参加についておたずねします。

問9 ふだんの近所づきあいをどう感じていますか。(ひとつに)

- 1 助け合って生きていく上で大切なことである
- 2 挨拶や多少の協力は当然である
- 3 挨拶はするが関わりたくない
- 4 わずらわしいのでつきあいたくない
- 5 何も思わない
- 6 その他()

問10 あなたは、近隣の人とどのような関わり方をしていますか。(ひとつに)

- 1 親密なつきあい(家族同様に関わる)
- 2 相互扶助的なつきあい(困ったときに相互に助け合う)
- 3 形式的なつきあい(義理を欠かさない)
- 4 なるべくは関わらない(挨拶をする程度)
- 5 まったく関わらない
- 6 わからない
- 7 その他()

問11 福祉に関するボランティア団体の存在や活動内容を知っていますか。

(ひとつに)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 活動に参加している | 4 知っているが、関心がない |
| 2 知っている団体があり、関心がある | 5 よく知らないし、関心もない |
| 3 よく知らないが、関心はある | 6 まったく知らない |

問 12 あなたは、どのような地域での福祉活動に参加していますか。また、参加したいですか。(それぞれひとつに)

	現在の参加状況	参加の希望
福祉に関する団体や活動に対する寄付や募金	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
高齢者の話し相手	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
地域住民の見守りやひとり暮らしの高齢者などへの声かけ運動	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
福祉に関するイベント等でのスタッフとしての参加	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
福祉サービスを提供する民間団体(会社など)での活動	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
介護をしている方や、障害者(児)のいる方、子育てをしている方などの相談役	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
高齢者の身の回りの世話(食事の用意や買い物の代行など)	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
障害者(児)の付き添い	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
子どもたちの一時的な預かり	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
福祉に関するNPO団体での活動	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
その他 ()		

問 13 どのような条件を整えば、地域での福祉活動に参加しやすくなると思いますか。

(あてはまるものすべてに)

- 1 時間や収入にゆとりがある
- 2 家族に病人や介助者がいないこと
- 3 自分が健康であること
- 4 とともに活動する仲間や友人がいること
- 5 趣味や特技が活かされること
- 6 誰にでも簡単にできること
- 7 家の近くでできること
- 8 わずかな時間(2~3時間)でできること
- 9 活動に必要なお金の支援があること
- 10 ボランティア講座など、知識や技術を学べる機会や体験の機会があること
- 11 その他()

問 14 地域での福祉活動を支えていく中心となるのは誰だと思いませんか。

(あてはまるものすべてに)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 家族 | 5 近所の人、自治会 |
| 2 行政機関(市役所、福祉事務所など) | 6 ボランティアやNPO団体 |
| 3 関係機関(社会福祉協議会など) | 7 民間の福祉サービスを行う事業者 |
| 4 民生児童委員など | 8 その他() |

問 15 地域の公共施設(公民館・コミュニティセンター・小学校など)が地域で十分活用されるためには何が必要だと思いませんか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1 誰もが参加しやすいイベントの開催 | 5 情報の周知・広報 |
| 2 NPO団体等の民間団体との連携 | 6 使用料を安くする |
| 3 利用申請窓口の統一 | 7 その他() |
| 4 施設のバリアフリー化の充実 | |

問 16 あなたは、地域福祉という言葉からどのようなイメージを受けますか。

(2つに)

- 1 誰にとっても暮らしやすい社会を築くこと
- 2 経済的に恵まれない人を恵まれている人が援助すること
- 3 お年寄りや体の不自由な人をそうでない人が支えること
- 4 手助けが必要になったときにお互い助け合うこと
- 5 困っている人のために施設や制度を整えること
- 6 わからない
- 7 その他()

問 17 今後、地域での福祉活動を盛んにするためには、どのようなことが効果的だと思えますか。(2つに)

- 1 イベントの開催や広報啓発活動
- 2 地域での講演会の開催
- 3 ボランティア体験などのきっかけづくり
- 4 活動の中心となるリーダーづくり
- 5 活動の主体となる組織づくり (NPO 団体など)
- 6 子どもころからの福祉教育の推進
- 7 活動参加しやすい環境づくり (休暇制度など)
- 8 活動参加に対する何らかの見返り
- 9 自発的なものであり、何もする必要はない
- 10 わからない
- 11 その他()

3. 暮らしの課題と地域福祉の取り組みについておたずねします。

問 18 徳島市に暮らす上で、安全性においてどの程度満足度を感じていますか。
(それぞれひとつに)

項目	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
災害（火災・地震・水害等）時の安全性	1	2	3	4	5
環境汚染への安全性	1	2	3	4	5
道路や施設のバリアフリーの状況	1	2	3	4	5
夜道の明るさ・安全性	1	2	3	4	5
暴力や犯罪がないこと	1	2	3	4	5

問 19 あなたは、毎日の暮らしの中で、次のどのようなことに不安を感じることがありますか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 自分の健康に関すること | 7 収入や家計に関すること |
| 2 介護に関すること | 8 親や子どもに関すること |
| 3 仕事に関すること | 9 災害に関すること |
| 4 人間関係に関すること | 10 特になし |
| 5 生きがい・将来のこと | 11 その他 |
| 6 住まいに関すること | () |

問 20 あなたは住んでいる地域の避難場所について知っていますか。(ひとつに)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 21 あなたは災害があった場合の備えを行っていますか。(ひとつに)

- | | |
|---------|----------|
| 1 行っている | 2 行っていない |
|---------|----------|

問 22 緊急時に同居の家族以外に近所で頼れる人はいますか。(ひとつに)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 すぐに来てくれる人がいる | 4 近所には頼れる人がいない |
| 2 誰か助けてくれると思うが不安 | 5 その他 |
| 3 他人に頼るつもりはない | () |

問 23 万一、あなたの家族が介護を必要とするようになった場合、あなたはどのようにしたいと思いますか。(ひとつに)

- 1 家族だけで面倒をみる(在宅福祉サービスなど他人の手を煩わせたくない)
- 2 家族でできるだけ面倒をみて、足りない部分だけ在宅福祉サービスを利用する
- 3 できるだけ在宅福祉サービスを利用して、家族の負担を少なくする
- 4 施設へ入所させる
- 5 わからない
- 6 その他()

問 24 あなたは生活するうえで困ったとき、誰に相談したいですか。

(あてはまるものすべてに)

- | | | |
|---------|---------------|--------------------|
| 1 家族 | 6 自治会長 | 11 ホームヘルパー・ケアマネジャー |
| 2 親戚 | 7 民生児童委員 | 12 市の相談窓口 |
| 3 近所の人 | 8 医師・保健師 | 13 その他 |
| 4 知人・友人 | 9 社会福祉協議会 | () |
| 5 学校の先生 | 10 地域包括支援センター | 14 相談できる人がいない |

問 25 あなたは、徳島市社会福祉協議会という団体があることを知っていますか。

(ひとつに)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 サービスを利用したり、活動に参加している | 4 知っているが、関心がない |
| 2 知っているし、関心がある | 5 よく知らないし、関心もない |
| 3 よく知らないが、関心はある | 6 まったく知らない |

問 26 あなたは、徳島市社会福祉協議会が行っている事業について知っていますか。
また、参加もしくは利用した事業がありますか。(それぞれひとつに)

	認知度	参加の有無
社会福祉大会の開催	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
ふれあい相談・専門相談の実施	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
ボランティアに関する事業	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
広報・啓発事業	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
ひとり暮らし高齢者昼食会	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
地区福祉まつり (地区阿波踊りなど)	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
介護教室の開催	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
在宅支援サービス事業	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
手話・要約筆記等養成講座	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
生活福祉資金貸付事業	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
日常生活自立支援事業 (前地域福祉権利擁護事業)	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない
共同募金	1 知っている 2 知らない	1 参加したことがある 2 参加したことがない

問 27 あなたは、地区社会福祉協議会という団体があることを知っていますか。

(ひとつに)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1 サービスを利用したり、活動に参加している | 4 知っているが、関心がない |
| 2 知っているし、関心がある | 5 よく知らないし、関心もない |
| 3 よく知らないが、関心はある | 6 まったく知らない |

問 28 あなたは、地域福祉に関心がありますか。(ひとつに)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 非常に関心がある | 4 まったく関心がない |
| 2 関心がある | 5 わからない |
| 3 あまり関心がない | |

問 29 (上で1, 2と答えた方)地域福祉のどの分野に関心がありますか。

(ひとつに)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 高齢者福祉 | 4 知的障害者福祉 |
| 2 児童福祉 | 5 生計困難者に対する福祉 |
| 3 身体障害者福祉 | |

問 30 あなたは、お住まいの地域で行われる福祉活動のうち、どのような活動であれば、参加してみたいと思いますか。(2つに)

- 1 障害者(児)の支援(外出時の介助、社会参加への支援など)
- 2 独居高齢者への支援(話し相手、配食サービス、外出援助など)
- 3 介護をしている人を支える活動(相談相手、買い物等の手伝いなど)
- 4 子育て支援の活動(イベント託児スタッフ、児童館での遊び指導、絵本読み聞かせなど)
- 5 児童健全育成のための活動(子ども110番、パトロールなど)
- 6 地域内の社会福祉施設での活動(訪問、清掃活動、仕事の手伝いなど)
- 7 共同募金などの募金活動
- 8 参加したくない
- 9 わからない
- 10 その他()

問 31 将来、徳島市は福祉に関してどのようなまちになって欲しいですか。
(あてはまるものすべてに)

- 1 長寿社会に対応した、お年寄りが元気にいきいきと暮らせるまち
- 2 子どもたちが元気に育ち、地域で安心して子育てできるまち
- 3 困ったときには地域内で助け合える、支え合いのまち
- 4 一人ひとりが健康で元気なまち
- 5 障害者(児)が自立して、積極的に社会参画できるまち
- 6 その他()

問 32 住みよいまちづくりを行うため、保健・医療・福祉の連携が必要だといわれています。あなたは、今までに、どのようなときにそう思いましたか。(3つに)

- 1 災害時(災害訓練のときも含む)
- 2 健康や健康づくりについて考えるとき
- 3 病気になったとき
- 4 介護保険や福祉制度等を利用しようとしたとき
- 5 保健・医療・福祉制度を利用しているが、それぞれがバラバラだと感じたとき
- 6 生活困難感を感じながらも地域で頑張っている方を見たとき
- 7 新聞やニュースで孤独死、自殺、虐待、DVなどの事件が報道されたとき
- 8 必要な情報がほしいとき
- 9 必要だと思ったことがない
- 10 その他()

問 33 お住まいの地域には、地域住民が取り組むべき課題や問題としてどのようなこと
があると思いますか。(あてはまるものすべてに)

- 1 青少年の健全育成
- 2 母子家庭や父子家庭の子育て
- 3 共働き家庭の子どもの生活
- 4 乳幼児期の子育て
- 5 高齢者の社会参加やいきがづくり
- 6 障害のある人の社会参加やいきがづくり
- 7 ひとり暮らし高齢者の生活支援
- 8 障害のある人への生活支援
- 9 子どもや高齢者、障害のある人等への虐待
- 10 健康づくりについての人々の意識や知識
- 11 文化施設(図書館や資料館等)の充実
- 12 スポーツ施設の充実
- 13 その他()

問 34 地域住民が取り組むべき課題や問題に対する改善方法があるとすれば、それは
何だと思いますか。(あてはまるものすべてに)

- 1 活動の基礎となる地域的なまとまりを高めること
- 2 活動のための民主的な手続きや組織運営能力を向上させること
- 3 活動のための資金を充実させること
- 4 活動のための施設を充実させること
- 5 活動のための情報を充実させること
- 6 活動の担い手(人材)を充実させること
- 7 その他()
- 8 わからない

問 35 地域において発生する多様な福祉ニーズにきめ細かく対応していくためには、今後、住民参加による福祉活動を推進することが必要であるとの考え方がありますが、あなたは、どう思いますか。(ひとつに)

- | | | | | |
|---|----------------|---|---|--------|
| 1 | そう思う | } | → | 問 36 へ |
| 2 | どちらかといえばそう思う | | | |
| 3 | どちらともいえない | } | → | 問 37 へ |
| 4 | どちらかといえばそう思わない | | | |
| 5 | そう思わない | | | |
| 6 | わからない | | | |
| 7 | その他() | | | |

問 36 (上で1、2と答えた方)それは、なぜですか。(あてはまるものすべてに)

- 1 高齢化や核家族化が進み、地域で支援を必要としている人が増えているから
- 2 公的サービスは画一的なため、柔軟で弾力的な対応ができないから
- 3 地域における人と人のきずなを深められるから
- 4 お互いに心の満足感や充実感を得られるから
- 5 余暇時間や退職後の人生を有効に使うことができるから
- 6 その他()

問 37 (上で4、5と答えた方)それは、なぜですか(あてはまるものすべてに)

- 1 福祉は、すべて公的サービスにより行われるべきものだから
- 2 公的サービスと違って公平でなく、安心できないから
- 3 公的サービスで賄われない部分は、家族や親族で対応すべきだから
- 4 近隣の人を手助けしたりされたりするのは、何となくいやだから
- 5 参加する人が少ないと思うから
- 6 その他()

4 .行政(市)が提供する福祉サービスについておたずねします。

問 38 徳島市の福祉施策のうち、どの活動に関心がありますか。
(あてはまるものすべてに)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1 居宅介護サービスの充実 | 11 障害者(児)の社会参加・生きがいの促進 |
| 2 老人保健サービスの充実 | 12 児童に関するサービスの充実 |
| 3 介護予防サービスの充実 | 13 子育て家庭への支援 |
| 4 高齢者生きがいの充実 | 14 福祉ボランティア、NPO団体などへの支援 |
| 5 高齢者の就労対策 | 15 福祉活動に関する情報提供 |
| 6 施設介護サービスの充実 | 16 福祉意識の啓発、教育活動 |
| 7 介護など高齢者福祉に関する相談窓口の充実 | 17 バリアフリーのまちづくり |
| 8 障害者(児)の生活支援 | 18 高齢者、障害者向け住宅の整備 |
| 9 障害者(児)の保健・医療の充実 | |
| 10 障害者(児)の雇用・就労支援 | |

問 39 徳島市の行事の情報源は何で知りますか。(あてはまるものすべてに)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 市の広報 | 5 施設のポスターやチラシ |
| 2 ケーブルテレビ | 6 インターネット |
| 3 人から教えてもらったりすること | 7 情報源がない |
| 4 新聞 | 8 その他() |

問 40 あなたは、現在の高齢者、障害者や保育などに対して行政が行うサービス(公的福祉サービス)の水準についてどのように思いますか。
(ひとつに)

- 1 適切なものとなっており、今のままでよい
- 2 一部に不十分な部分もあり、こうした点に限って充実すべきだ
- 3 十分な部分とまだ不十分な部分があり、調整が必要だ
- 4 全般的にまだまだ不十分であり、将来に向かってさらに充実すべきだ
- 5 行き過ぎたものとなっており、引き下げるべきだ
- 6 わからない
- 7 その他()

問 41 誰もが安心して、住みやすいまちづくりを進めていくためのご意見やご要望がございましたら自由にお書きください。

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

地域福祉について（参考）

地域福祉ってどんなこと？

私たちの住む地域には、何らかの支援を必要とする高齢者や障害者、また、子育てや家族の介護で悩んでいる人など、周りからの助けを必要としている人たちが数多く暮らしています。

地域福祉とは、地域社会で支援を求めている方々を住民・行政が把握し、住民相互で支援活動を行う等の地域住民のつながりを再構築し、助けあう体制を実現することです。

なぜ地域福祉は必要なの？（地域福祉の必要性のイメージ図）

家庭・地域社会の状況の変化

- ・ 少子高齢化の進展、核家族化の進展（三世代同居の減少）による家庭機能の低下
- ・ 近隣、地域のつながりの希薄化

増大・多様化する生活ニーズにどう対応するか？

- ・ 引きこもりがちな高齢者の増加
- ・ 児童虐待、育児ノイローゼ、孤立しがちな母親の増加
- ・ 障害者が気軽にまちに出かけられない

公的サービスだけでは、きめ細かく十分な対応は困難

地域の福祉力

隣近所や自治会等の「顔の見える地域」づくり

ボランティア・NPO 活動による支援

- ・ 見守り、声かけ
- ・ 相談、話し相手
- ・ 生涯学習
- ・ サロン
- ・ 災害時の支援

地域における「助けあいの仕組み」である地域福祉の推進が必要